

### アニマルウェルフェアってなに？

**国際獣疫事務局 (OIE)**

5つの自由達成を目標に畜産従事者が取り組むことが求められる

- ①飢え、渇き及び栄養不良からの自由
- ②恐怖及び苦悩からの自由
- ③物理的及び熱の不快感からの自由
- ④苦痛、傷害及び疾病からの自由
- ⑤通常の行動様式を発現する自由

### 実践0 活動の背景

欧米諸国では、**エシカル消費の推進**

- 消費者意識が向上
- 畜産業の在り方が注目されている

### 実践1 放牧肥育の有用性

Before

After

自由に動き回れる環境へ！

最短出荷日数は146日となった

平均体重の推移

日	放牧あり (kg)	放牧なし (kg)
42	15	15
52	25	25
62	35	35
72	45	45
82	55	55
92	65	65
102	75	75
112	85	85
122	95	95
132	105	105
142	115	115
152	125	125
162	135	135
172	145	145
182	155	155

### 結果・考察

肥育開始時体重 (kg)	出荷時体重 (kg)	肥育日数 (出荷日数-肥育開始日数)	増加体重 (出荷時体重-肥育開始時体重) (kg)	DG (1日平均増体重)
20	112	104	92	0.9
18.5	111	118	93	0.8
18	108	118	90	0.8
16	125	140	109	0.8
14	111.5	140	98	0.7

平均DG 0.8

肥育開始時体重 (kg)	出荷時体重 (kg)	肥育日数 (出荷日数-肥育開始日数)	増加体重 (出荷時体重-肥育開始時体重) (kg)	DG (1日平均増体重)
21.5	112	105	91	0.9
19	110	118	91	0.8
16.5	105	118	88	0.7
16.3	104	118	88	0.7
9	96	140	87	0.6

平均DG 0.7

・放牧を用いても肥育日数に差は見られなかった。  
増体重において、115日から差が・  
・全体的に放牧ありが発育良好だった。

肥育期に**放牧**を取り入れることで、肥育効率が高まった！

### 実践2 豚の行動観察

豚の突き上げ回数と平均飼料摂取時間

平均飼料摂取時間 約27分

突き上げ平均数 約277回

1分間に約10回程度行われている

調査結果を踏まえて → 突き上げは異常行動か？

再調査を実施 ← 本校特有の異常行動？

### 豚の異常行動の有無と回数

調査回数	1	2	3	4
突き上げ回数	87	62	154	135
空咀嚼	0	0	1	0
尾噛み	0	0	1	0
柵噛み	0	1	5	0

調査回数	1	2	3	4
突き上げ回数	108	187	170	115
空咀嚼	0	0	0	0
尾噛み	0	0	0	0
柵噛み	0	0	0	0

調査回数	1	2	3	4
突き上げ回数	0	0	0	0
空咀嚼	1050	824	120	401
尾噛み	0	0	0	0
柵噛み	0	0	0	0

### 豚の行動時間

調査回数	1	2	3	4	平均
飼料摂取時間 (分)	27	31	36	29	31
休息時間 (分)	29	52	53	76	53
探索時間 (分)	2	21	17	47	22

調査回数	1	2	3	4	平均
飼料摂取時間 (分)	47	28	31	35	35
休息時間 (分)	48	44	46	41	45
探索時間 (分)	1	16	15	6	10

調査回数	1	2	3	4	平均
飼料摂取時間 (分)	32	21	40	28	30
休息時間 (分)	52	43	57	45	49
探索時間 (分)	20	22	17	17	19

### 豚の突き上げ行動

本能的行動？ 異常行動？

他の異常行動が認められない  
イノシシは鼻を使って探索活動を行う

本能的な探索活動

どう判断する？

### 実践3 社会的ニーズと付加価値

ふるさと納税返礼品 道の駅阿蘇とコラボ メディアでの紹介

70万円の寄付 本校豚肉を利用した新商品開発 私たちの活動をPR

### 今後は

- 1 アニマルウェルフェアのさらなる推進
- 2 アニマルウェルフェアの普及活動
- 3 地域との協働をとおして地域貢献

阿蘇だから、阿蘇中央高校だからできる

持続可能な養豚経営を目指して